

◆皆さんこんにちは！ほ・ねっとひろばのねずみくんです。今回は、9か月～1歳くらいまでの赤ちゃんの関わり方を配信します。

◆人見知りをしたり、ママから離れられなくなったお子さんはいませんか？日々成長、発達しているので、「あら？こんなことができるようになったのね。」とか「どうしてかしら？」など、きっと喜んだり、心配したりの毎日ですね。

◆9か月くらいになるとつかまり立ちや、一人で立ちができる赤ちゃんもいるよね。

◆昨日まで這い這いしかしなかったお子さんが、急にソファなどにつかまって立ち上がる姿がみられます。ふらふらして危ないと思われるかもしれませんが、成長の現れです。転倒して怪我などの無いよう見守ってあげてくださいね。

◆ベビーベッドに立ちさせておけば大丈夫じゃない？

◆元気な赤ちゃんは、脚を柵の上に乗せたり、体を前のめりにし柵を乗り越えてしまうこともあるので、気を付けないといけないのよ。

◆あんよが出来るようになると、危険なことも増えてくるね。

◆這い這いの頃から、床に落ちていたものを拾って口に入れるなど、心配がつきものでしたが、背伸びしたり、よじ登ったりが出来るようになったら、いろんなところに足をかけたり、テーブルクロスや、棚の上から垂れ下がったものを引っ張ったりと、危険と隣り合わせのことが増えていきます。お家の中の環境を整え、のびのびと活動できるようにしてあげるといいですね。

◆そっかあ。それじゃあ次回の配信で、お家の中の危険な場所について、もう少し詳しくお知らせできるといいね。

◆今回は9か月～1歳くらいまでの赤ちゃんのかかわり方でした。この月齢のメッセージはあくまで目安です。何か心配に思ったり聞いてみたいことがあった場合は「ほ・ねっとひろば」にご相談下さいね。

ほ・ねっとひろば相談専用電話 03-3715-2641  
月曜日～土曜日 8:30～17:00（祝日年末年始を除く）